

しらたか旅先案内人さんによるワンポイントガイド

「朝霧の半夏一輪の紅の花」

夏至から11日目の半夏生に、紅花畑にぽつんと一輪花が咲きます。そして翌日から次々と花開き、紅花畑は鮮やかな黄色に染まっていきます。

紅花には、刺のない「丸葉紅花」や可愛い小ぶりの花をつける「夏祭り」などありますが、白鷹町では、主に刺のたくさんある「最上紅花」を栽培しています。それは「丸葉紅花」や「夏祭り」は主に観賞用。「最上紅花」は主に紅を採るためのものだからです。

鮮やかに咲いた紅花は一つひとつ手摘みされ、3〜5日かけて紅餅に加工されます。紅餅ひとつ1匁(3.75g)を作るのに紅花約300輪必要だそうです。「花を摘む」「紅餅をつくる」「乾燥させる」どの作業も天候との勝負で、待ったなしの作業です。

紅花の花弁は、99%以上が黄色の色素で、残りのわずかに1%未満が紅色です。その紅を抽出し、染物や化粧品に使われます。純粋な紅は玉虫色に輝きます。この貴重な紅色は、神聖な色として神事の際のさまざまな場面でも用いられます。この紅の原料を日本で一番産出しているのが白鷹町。まさに「日本の紅(あか)をつくる町 白鷹町」なのです。



安部 孝子 さん



現在、10代から50代まで活動している町消防団。4月から、朝晩、各地で消防演習や操法大会の訓練をしている光景が見られました。それぞれが仕事をしながらの消防団活動。この真剣な眼差しは、私たちに大きな安心を与えてくれます。

表紙の写真

▼例年になく早い咲きはじめてなった白鷹の紅花。鮮やかな黄色が夏の訪れを感じさせてくれます。

▼紅花のかわりをかぐと、ふいになつかしい気持ちになります。小さいころ、夏に祖父の家で見た紅花を思い出しました。(てづか)



広報しらたかは再生紙を使用しています。

戸籍の窓

[6月 1日～6月30日 届出]

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(我妻裕也)	十王
(飯澤由樹)	長井市
(向田篤史)	広野
(上村ひかり)	山形市
(青木秀昭)	鮎貝
(北村瞳)	鮎貝
(我妻健太)	横田尻
(多田麻理子)	山形市

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
山口多田野	誠彩華	結衣
深山羽田	勇太希望	颯太
萩野梅津	悟真由美	せな七
荒砥乙石井	英夫園乃	悠斗
荒砥甲志水	俊普舞子	あや彩
荒砥乙高山	武優麻美	さ紗
山口田勢	真樹はるか	あお碧
山口中川	弘希恵	あや綾

おくやみ

住所	氏名	年齢
箕和田	阿部 憲司	79
山口	原田 よし	92
高玉	今野 政市	91
荒砥甲	菅原 源太郎	90
高玉	佐藤 みつゑ	87
横田尻	庄司 長一	91
荒砥甲	小関 君代	88
萩野	紺野 ちゑ	81
荒砥甲	成原 久子	75
畔藤	梅津 とも	94
山口	鈴木 正一	77
横田尻	丸川 晋司	83
高玉	高木 富雄	84
横田尻	金田 文栄	87
荒砥甲	高山 サダ	92

畔藤	菊地	ウ	ン	92
十王	野澤	一	子	92
山口	湯澤	し	け	89
鮎貝	小口	十	市	59
箕和田	土屋	な	を	94
中山	大滝	鎮	雄	72
横田尻	丸川	幸	雄	82
横田尻	渡部	由	見	81
山口	菅	ま	よ	101
荒砥乙	千田	喜	司	87